

豊岡地区まちづくり懇話会

日 時：令和元年 6 月 22 日（土）14:00～

場 所：豊岡地区センター

テーマ：市長講話に基づく意見交換

[対応方針・対応状況]

①高齢者の交通支援について

〈参加者の発言要旨〉

小百地区ではバス停から離れたところに集落があり、バスの利用者は少ない状況です。デマンドタクシーを運行している地区もあるようですが、名前が難しく感じることもあり、利用を希望する方は少ないと思います。今後、車の運転に不安を感じる方が増えてくると思いますので、市内の交通に関する調査を継続的に行い、調査内容を踏まえた交通支援を行っていただければ、高齢者に優しい街になるのではないかと思います。

〈市側の発言要旨〉

デマンドバス、デマンドタクシーは、公共交通が無い地域を対象としたものです。事前予約が必要なことから様々なメリット、デメリットがあります。バス停から離れた地域に住む方など、様々な地域に状況に応じた対応について全庁的に研究していきたいと思います。

◇対応方針・対応状況

市では、今後も少子高齢化が進む中、地域の足だけでなく、日常生活全般において、住民同士の互助の必要性が高まると考えています。

このような中、地域の足の問題を解決する手法の 1 つに、地域住民の助け合いによるものもあります。これは、地域の困っている人（依頼者）と助けてあげられる人（サポーター）とを繋ぐ取り組みです。

市内でも、自治会や住民主導で、地区独自の互助の仕組みを構築しているところもありますので、そのような事例も参考に検討を進めていきます。